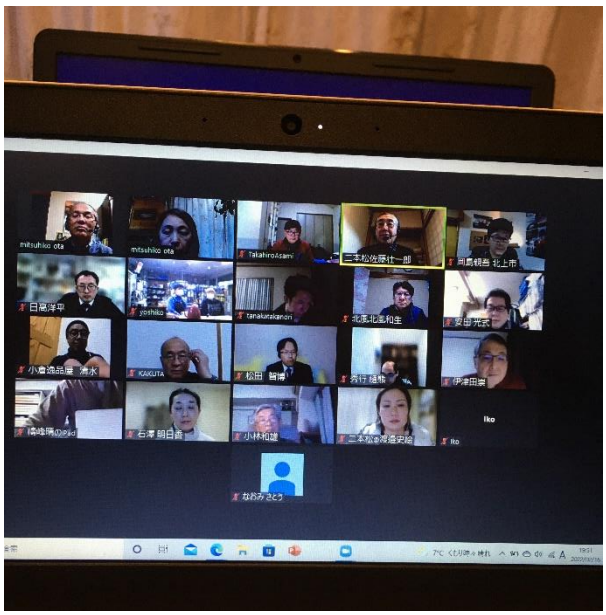
全国一店逸品運動連絡会議（2 月の例会）開催

2022 年 2 月 16 日（水）
今年最初の連絡会議は、コロナの影響もあり、リモート開催となりました。
今回のまず第 1 部は、「コロナ後の一店逸品運動とは」と題して一店逸品運動協会の理事長、太田巳津彦から基調講演がありました。
その中でも、『注目されるトキ消費』のことや、『これからの逸品』の話などがとても興味深く、これからの逸品運動をしていく上で参考になりました。

そして第 2 部は、各地区の活動報告をしていただきました。
逸品運動を実施している全国各地の方々が参加されて、今回は 9 団体 21 名の参加となりました。
皆さん、コロナの影響で大変な中ですが、リアルで研究会を開催している所、リモートで集まっている所など、各地で工夫しながら逸品運動を進めているようです。
各地区の活動内容は、コロナの蔓延状況なども違って様々ですが、『逸品運動』という同じ目的に向かって前進しており、とても参考になりました。
今回の会議は、リモートではありましたが、逸品運動が着々と進められていることを実感できました。
協会事務局として、コロナ禍にあっても各地で活動を継続されていることが分かり嬉しく思っています。
皆様、沢山お集まりいただきありがとうございました。

＜基調講演の様子＞



＜リモート参加の様子＞